

## 2) 地域社会との共生

### (1) 環境・景観に配慮した高速道路サービスの提供

#### 良好な環境・景観への取り組み

首都高速道路を21世紀の首都東京の都市環境にふさわしいものとするため、お客様の快適性と道路景観の向上を目指し、『**快適空間創造プロジェクト**』（2000年より随時実施）において環境及び景観の向上を図る施策を引き続き実施します。

また、川崎地区及び横浜地区において並行する横羽線と湾岸線の大型車に対し、料金格差を設け、湾岸線への交通転換により沿道環境の改善を図る**環境ロードプライシング**を継続して実施します。

実施例：大井PA（東行き）新設



トイレ棟



男性トイレ